

平成 29 年度 奈良市食育つながるネット参加団体 取組報告

団体名	カフェ エトランジェ・ナラッド		
取組み名称	PechaKuchaNight 奈良(ペチャクチャナイト奈良)		
実施主体	カフェ エトランジェ・ナラッド、奈良東京 2030 年会 【協力】奈良市、奈良市観光協会、株式会社バルニバービ		
実施日または期間	平成 29 年 6 月 24 日(土)	対象	市民、学生、事業者、生産者、飲食店関係者等 合計 115 名
奈良市食育推進計画における6つの目標・その他の目標	(○) バランスのとれた規則正しい食生活	(○) 安全な食を選ぶ力を身につける	
	( ) 朝食での野菜摂取	(○) 地域の食文化を学び次世代に伝える	
	( ) 若い世代の朝食摂取	(○) 食に対する感謝の気持ち	
	(○) その他(地産地消の推進・食を通じた地域活性化・奈良の魅力発信)		
内容	<p>【目的】 新しくリニューアルオープン(平成 29 年 6 月 4 日)した奈良市観光センター「NARANICLE(ナラニクル)」内のカフェにおいて、奈良の食の魅力を発信するとともに、奈良に関わる多くの方の交流を通じた地域活性化を目的とする。</p> <p>【内容】 平成 29 年 6 月 4 日にリニューアルした奈良市観光センター「NARANICLE」は、多くの観光客が行き来する大通りに面し、新しくオープンしたカフェでは、“奈良ならではの”の素材や食文化を取り入れた、和を感じるヨーロッパメニューを提供しています。木箱に詰めたランチボックス、ナポリピッツァ、大和野菜のバーニャカウダや奈良の地酒も楽しめます。カフェと観光センターの共有スペースは、奈良を旅する人々と地域の皆さんの交流の場となっており、定期的にワークショップが開催され、人気のお土産販売、地野菜を販売するマルシェが開催されるなど、食を通じた情報発信の場となっています。</p> <p>本イベントでは、栄養士が考案した奈良の大和野菜を使った健康的なプレートメニュー(大和丸ナスを使ったラタトゥイユ、奈良漬けとひじきのサラダ等)を提供し、参加者に好評でした。</p> <p>また、6組のプレゼンターのうち「奈良食べる通信」代表の福吉貴英さんは、生産者取材した情報誌と、その方が育てた食べものが隔月で自宅に届く「奈良食べる通信」について紹介し、生産者さんを招いての食事会や、現地見学ツアー、SNS での交流など、新しく楽しい生産者と消費者の顔の見える交流が地産地消を促し食育にもつながると説明されました。</p>		
			
	奈良市観光センター「NARANICLE」	「奈良食べる通信」代表の福吉貴英さんによる説明	1日限定のサラダプレート レシピ提案: 栄養士 木下みもりさん
	<p>※「奈良東京 2030 年会」とは、2030 年を目標年度に、奈良在住の人や関東在住の奈良出身者など、奈良に関わる人がつながることで奈良の魅力の発信を行う団体です。</p> <p>※「PechaKuchaNight」とは、プレゼンターが 20 枚のスライドを各 20 秒用いて説明する世界各国で行われているプレゼンイベントです。</p>		